

サテライトリーグ & 新人戦

今年度のユニバーシアード大会では、日本代表として関西から木原選手（阪南大 4 年）、内野選手（びわこ大 3 年）、田中選手（関西大 3 年）の 3 名選出されましたが、メンバー 20 名中、14 名は関東リーグから選ばれています。

関西学生リーグがより発展し、関西から大学代表や J リーグに多くの選手を輩出するためには、埋もれている選手が活躍できる場を提供し、選手を発掘すること、またチーム力の底上げが必要不可欠です。今回はチームの、そして関西学生サッカーの強化の観点からサテライトリーグと新人戦を紹介します。

サテライトリーグ

トップの試合は当日にスタメン 11 名、サブ 7 名の合計 18 名が登録され、交代 3 名が認められています。つまり、最大でも 14 名しか一つの試合に出場することができません。サブ登録されて試合に出場しなかった選手や、トップチームで練習はしているが当日 18 名から外れた選手はもちろん、途中交代の選手も戦う場は少なく、リーグ戦で活躍する力をつけるためにはよりリーグ戦に近い質の高い環境で試合を行うことが効果的だと言えます。また、ケガから復帰したての選手をトップの試合の前にサテライトで調整するというもあります。

このように、サテライトリーグとはトップチームのサブメンバーの強化・コンディショニング、けが人の調整を目的とした大会です。参加に関しては、希望する大学がトップリーグの試合に合わせて各自で日程等を調整し、実戦の経験を積んでいます（サテライトリーグの結果、公式記録等は学連公式 HP をご覧ください）。

審判派遣

サテライトの試合を行うに当たり、学連側の重要な役割として審判員の派遣が挙げられます。よりトップのゲームに近い環境でサブ選手が戦うためには、試合を引き締め、ゲームを作る審判員の存在が欠かせません。関西学連ではサテライトの試合日が決まり次第、関西学生サッカー審判部に派遣依頼をかけ、当日の審判部員に余裕があれば派遣してもらうという方法をとっています。

今期も多くの試合の笛を吹いていただきましたが、現状としては、1〜3 部まであるトップリーグに加え、1 リーグなどの他の公式戦にも審判部員は派遣されるため、十分にサテライトの試合に派遣できているとは言えません。なるべく早く試合日を決定して審判員の派遣依頼がかけられるよう、今後もチームとの連携を深めていき、より多くのサブ選手がトップリーグで活躍する力をつける環境を作りたいと考えています。

関西学生サッカーの強化には、
チーム力の底上げが不可欠。

新人戦

サテライトでも説明したとおりトップの一つの試合に出場できる選手は最大14名です。そのために出場機会に恵まれない1, 2回生の強化、及び新人発掘が新人戦の目的と言えます。

新人戦は、Iリーグとは異なりトップチームの1, 2回生も出場します。したがって、人数が少なく既に1, 2回生が主力としてリーグ戦に出場しているチームも参加しやすい大会です。

また、2, 3部のチームが1部チームと戦う機会を設けられることや、1, 2回生がチームの上に立ち自分たちの公式戦を戦うことで、チームを引っ張っていく力を養えるなど、多くのメリットがあります。

1988年度から第1回大会としてスタートした本大会も昨年2008年度大会で21回目を迎え、同志社大学Iが優勝しました。昨年はリーグ戦下位チームが上位チームを倒して勝ち上がるなど、トーナメントならではの白熱した試合が展開されました。

学連の役割

新人戦はサテライトとは異なり、学連の担当が参加チームを集約し、日程、試合会場の調整、

登録選手の管理等を行います。試合会場は参加大学のグラウンドを借用しており、年々、人工芝のグラウンドを設置する大学が増えているため、なるべくいい環境で試合ができるよう調整しています。専用グラウンドでなければ他の部活動等の関係もあるため、借用が難しいこともあります。が、チームと協力しながら日程を組んでいます。当日の試合運営は会場校に任せており、学連が報告を受けて、結果の集約や問題点の対応などを行います。伝統ある大会で、1, 2回生のモチベーションが上がるものにできるようサポートしていきたいと考えます。

新人研修会について

今年度は、新型インフルエンザの影響により新人戦の開催が見送られ、1, 2回生の強化・発掘の場がなくなつたため、埋もれている新人選手がアピールできる場を設けることとなり、9月14日、15日の二日間で1, 2部の各大学から推薦された1, 2回生91人が参加し、練習会が行われました。

今回の選考で選抜された18名は、9月21日にヴィッセル神戸のサテライトとの試合を行い、0対3で敗れましたが、今後の彼らの活躍に期待の覚える試合展開でした。

最後に・・・

関西学生サッカー連盟には、約65大学3000人もの選手が登録されています。彼らにより良い環境でプレーするためにはどうすればいいのか。どうすれば関西学生サッカーがもつと良くなるのか。それが実現できるよう、裏方も精一杯役割を果たしていきますので、今後学生サッカーへご声援をよろしくお願いします。



08年度新人戦は同大Iが3-1で大体大Iを下し優勝！！